

広報の取組・トピックス（第435号）

中部地整広報戦略室

令和5年4月18日

ホームページの「フォトギャラリー」コーナーを更新。各部・事務所から提供された計23組の写真により、3月期の中部地整のトピックスやイベントなどの取組をわかりやすく紹介して地整の業務、活動を知ってもらう。



伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(Ⅱ期) 河津七滝IC～河津逆川IC間の開通式を開催

伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(Ⅱ期) 河津七滝IC～河津逆川IC間の開通直前記念イベントを実施！



3月12日(日)

開通直前記念ファンラン・ウォーキングを実施！

伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(Ⅱ期)河津七滝IC～河津逆川IC間において河津町が開通直前記念イベントを実施しました。(静岡県河津町)

【沼津河川国道事務所】

伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(Ⅱ期) 河津七滝IC～河津逆川IC間の開通式を開催！



3月19日(日)

開通式を実施！

伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(Ⅱ期) 河津七滝IC～河津逆川IC間において開通式を実施しました。(静岡県河津町)

【沼津河川国道事務所】

大井川・駿河防災支援センター完成報告会を開催！



3月25日(土)

焼津市役所大井川庁舎内に完成した「大井川・駿河防災支援センター」の完成報告会を開催しました。

令和5年4月1日、焼津市役所大井川庁舎内に「大井川・駿河防災支援センター」を開所するにあたり、令和5年3月25日に完成報告会を開催しました。

報告会には、地元関係国会議員、焼津市議会議員、焼津市長、本局河川部長はじめ、約40名の関係の方々に参加いただき、和やかに執り行われました。(静岡県焼津市)

【静岡河川事務所】

災害対策関係功労者表彰式を開催！ ～地域の暮らしを支える大切な役割を再認識～



3月9日(木)
災害対策関係功労者表彰式を実施！

令和5年1月の大雪における通行止めにあたり道路利用者の安全確保及び早期の交通確保に尽力された企業に感謝状を贈呈しました。(岐阜県高山市)

【高山国道事務所】

国際協力機構(JICA)が駿河海岸で現地研修を実施！



2月27日(月)

「 Bangladesh 国地方防災計画策定・実施能力強化プロジェクト」として、JICA職員および Bangladesh 国の関係者が駿河海岸を訪れ、現地研修を実施しました。

静岡河川事務所が施工する「粘り強い海岸堤防」と併せて、焼津市が施工する「潮風グリーンウォーク」について説明し、国と自治体が一体となって整備を進める津波対策事業を紹介しました。(静岡県焼津市)

【静岡河川事務所】

人事院総裁が来訪！



3月8日(水)

人事院総裁に、新丸山ダムのDXの取り組みについて説明！

令和5年度3月8日、川本祐子人事院総裁が新丸山ダムの工事現場を視察されました。

主に新丸山ダム建設工事におけるDXの取り組みについて説明した後、実際に現場にてARを体験していただきました。

(岐阜県加茂郡八百津町、可児郡御嵩町)

【新丸山ダム工事事務所】

山間部でDX推進！



3月13日(月)

低軌道周回衛星を活用したインターネット通信 公共事業初導入！

低軌道周回衛星(Starlink)を活用し、電波不感地帯でも遠隔臨場やUAV映像リアルタイム配信が可能であることを確認しました。(会場とWEBで約220名が参加)(岐阜県揖斐郡揖斐川町)

【越美山系砂防事務所】

大沢扇状地において、現場見学会を実施！



3月14日(火)

現場見学会を実施！

大沢扇状地において、富士教育訓練センターの受講者の皆様を対象とした現場見学会を行いました。見学会では、富士砂防事務所が備蓄している災害対策用ブロックの目的や大沢遊砂地工の効果、富士山源頭部対策の現状について説明をしました。(静岡県富士宮市)

【富士砂防事務所】

災害対策用車両等の体験見学！



3月3日(金)

災害対策用車両等を見学・体験！

中部技術事務所の近くにある矢田小学校の5年生63名と先生3名が社会科の防災教育の一環として災害対策車両等を見学・体験にやってきました。

【中部技術事務所】

災害対策用車両等の体験見学！



3月15日(水)

災害対策用車両等を見学・体験！

日頃、地域の防災啓発に携わられている愛知工業大学の関係者9名が行政の防災の取り組みを知るために災害対策車両等を見学・体験にやってきました。

【中部技術事務所】

一般の方を対象に、現場見学会を開催！



3月15日(水)
旬な現場を開催しました。

青崩峠道路にて旬な現場を開催しました。トンネルの施工方法やトンネル内部の様子を見学していただきました。総勢17名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。(長野県 飯田市 南信濃)
【飯田国道事務所】

外国人土木技術者の支援の為現場見学会を実施！



事業概要説明の様子



ICT土工・法面工の説明



コンクリート構造物の説明
※作業エリア外からの見学です。



皆様との記念写真

3月15日(水)
フィリピン・ミンダナオ紛争影響地域道路ネットワーク研修の受け入れ！

国道19号瑞浪恵那道路のICT土工・法面工・コンクリート構造物工の現場において、外国人土木技術者支援の為、研修を行いました。(岐阜県瑞浪市・恵那市)

【多治見砂防国道事務所】

国道41号屏風岩改良の現場をフィリピン共和国の方々が見学！



3月16日(木)

国道41号屏風岩改良の現場見学を実施！

フィリピン共和国の方々が41号屏風岩改良の工事を見学されました。現場では事業説明のほか仮橋施工や橋梁下部工などの進捗状況の説明を行いました。皆さん ICT施工やケーソン工法などについて 熱心に質問をされていました。(岐阜県下呂市)

【高山国道事務所】

松川町議の方々が三遠南信自動車道 8号橋(仮称)の現場視察を実施！



3月22日(水)

松川町議の方々が片持ち架設工法の技術を工事現場で視察！

松川町議の方々が三遠南信自動車道 8号橋(仮称)で片持ち架設工法の技術を現場視察しました。(愛知県新城市)

【浜松河川国道事務所】

高山身体障害者協会の皆さんが工事現場を見学！



3月22日(木)

高山身体障害者協会の皆さんを対象に現場見学会を実施！

高山身体障害者協会の皆さんが 当事務所の中部縦貫自動車道坊方トンネル現場などを見学されました(岐阜県高山市)
【高山国道事務所】

河川愛護月間「絵手紙」表彰伝達式を開催！



2月28日(火)

優秀賞(国土交通事務次官賞)を受賞された、静岡市の市川ひなのさんをお招きし、河川愛護月間「絵手紙」表彰伝達式を開催しました。

市川さんは、自然やそこに住む生き物が大好きで、子供の頃、おじいちゃんに連れて行ってもらった川で遊んだ時のことをイメージしながらこの絵を描いたと教えてくれました。大学のサークル活動でも川の清掃などをされており、大好きな自然や生き物を描いた絵手紙で受賞できたことを、とても喜んでみえました。(静岡県静岡市)

【静岡河川事務所】

訪日クルーズ船再開！

～全国第1号！客船「アマデア」清水港に寄港～



客船「アマデア」の入港



歓迎式典の様子



日の出岸壁に着岸している様子

3月1日(水)

訪日クルーズ船再開 全国第1号！客船「アマデア」寄港

新型コロナウイルス感染症の影響により、中断していた外国クルーズ船の受け入れが3月1日より再開し、清水港にドイツの船会社が運航する客船アマデアが乗員乗客約800人を乗せ、清水を訪れました！観光先として、日本平、三保の松原、久能山東照宮、富士山世界遺産センター、富士山本宮浅間大社などを巡ります。

【清水港湾事務所】

地元小学生を対象に出前授業を実施！



3月9日(木)

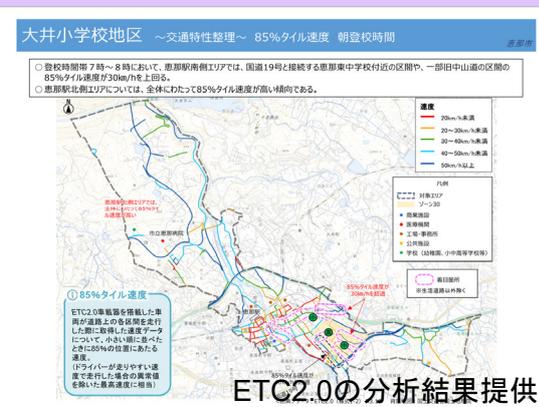
国道42号 紀宝熊野道路の学習会を実施！

紀宝町にある神内小学校3年生が、学校のそばにできる国道42号 紀宝熊野道路について学びました。
(三重県南牟婁郡紀宝町)
【紀勢国道事務所】

ETC2.0を活用した通学路交通安全対策を支援！



大井小学校の現状説明



幅員が狭く交通量が多い通学路



現地を見ながら意見交換を実施

3月10日(金)

恵那市大井小学区通学路安全対策会議に参加！

恵那市の大井小学校・PTA・教育委員会・警察署・関係道路管理者が参加し、幅員が狭小な通学路において、ETC2.0によるデータ分析データ等を用いた意見交換を行いました。

(岐阜県恵那市)【多治見砂防国道事務所】

災害対策用車両を構内で展示！



3月7・14日(火)

災害対策用車両を構内で毎週火曜日展示中！

10月から始めた庁舎前の展示が大好評につき、車両を入れ替え、期間を延長していましたが、3月で無事終了しました。期間中、たくさんの方にご覧いただきました。

【中部技術事務所】

水防災教育のバトンをつなぐ！ ～生徒による水防災授業を開催～



3月15日(水)

静岡県立島田商業高校において、生徒による「水防災授業」が開催されました。

「水防災教育学生サポーター制度」を利用して、静岡大学の学生から「水防災授業」を受けた生徒が自らスライドや台本を作成し、約380名の生徒が授業を聴講しました。水防災教育学生サポーター制度を始まりとした水防災教育のバトンが、着実に次世代へと引き継がれていっています。(静岡県島田市)

【静岡河川事務所】

12

学習、イベント、ボランティアなど

建設労働災害のゼロを目指して ～富士山北麓地区において、安全パトロールを実施～

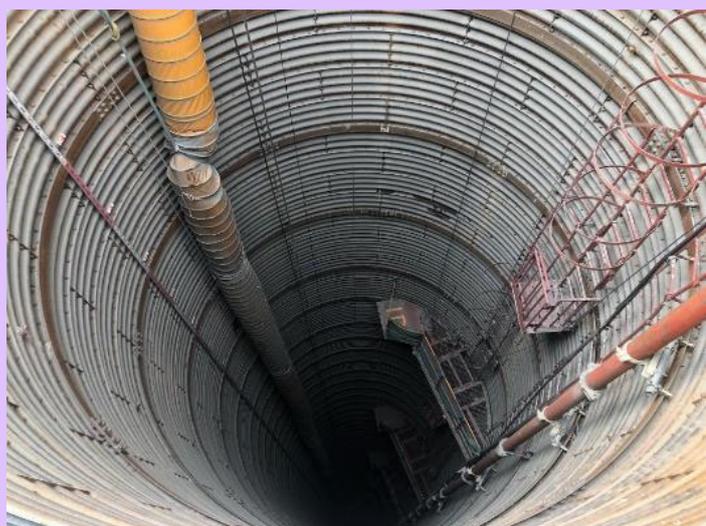


3月15日(水)
安全パトロールを実施！

富士山北麓地区において、工事安全パトロールを行いました。コンクリートのパネルを堰堤の表面になる場所にセットし、内部をコンクリートで充填していく作業を行っています。コンクリートのパネルは、そのまま撤去しないので、残存型枠と呼ばれています。無事故を目指して工事を進めて参ります！（山梨県富士吉田市）

【富士砂防事務所】

建設労働災害のゼロを目指して ～由比地すべり対策工事現場において、安全パトロールを実施～



3月15日(水)
安全パトロールを実施！

由比地すべり対策事業の工事現場において、安全パトロールを実施しました。工事中の深礎杭は深さ80m近くになるものもあり、坑内への資材搬入や掘削土砂の搬出はクレーンを使用しています。落下による事故を防ぐため吊具等の点検を行い、建設機械の日常点検の重要性についても再確認しました。（静岡県静岡市）

【富士砂防事務所】